



令和5年11月13日

各 位

会 社 名 グランディハウス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 林 裕 朗
 (コード番号：8999 東証プライム市場)
 問合せ先 執行役員 管理本部管理部長 梅 木 龍 司
 (TEL. 028-650-7777)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、令和5年5月12日に公表しました令和6年3月期の通期業績予想（連結・個別）を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

(1) 令和6年3月期 通期連結業績予想数値の修正（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	60,000	3,500	3,200	2,200	74.78
今回修正予想(B)	54,000	1,900	1,620	1,000	34.95
増 減 額(B-A)	△6,000	△1,600	△1,580	△1,200	
増 減 率(%)	△10.0%	△45.7%	△49.4%	△54.5%	
(ご参考)前期実績 (令和5年3月期)	55,205	3,329	3,103	2,168	74.50

(2) 令和6年3月期 通期個別業績予想数値の修正（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

	売 上 高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	27,000	2,300	1,900	64.58
今回修正予想(B)	22,500	1,380	1,260	44.03
増 減 額(B-A)	△4,500	△920	△640	
増 減 率(%)	△16.7%	△40.0%	△33.7%	
(ご参考)前期実績 (令和5年3月期)	26,678	2,316	2,016	69.28

(3) 修正の理由

① 連結業績予想

当社グループの上期業績は、建築材料販売事業及び不動産賃貸事業は堅調に推移しましたが、主力の不動産販売事業においては、コロナ関連の住宅特需の反動が残る中、建材価格の高騰を起因とする住宅価格の上昇傾向が続き、販売価格の上昇による需要の低迷と販売競争の激化によって、期初予想の販売価格の維持及び販売棟数の確保とも困難な見通しとなりました。この結果、通期新築住宅販売棟数見通しを当初計画の1,500棟から1,340棟に引き下げ、売上総利益率も当初計画時に想定した17.0%から上期実績並みに引き下げることにいたしました。このような状況を踏まえ、通期連結業績見通しを修正し、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益の通期見通しを下方修正いたしました。

② 個別業績予想

連結業績予想の修正と同様、上期の不動産販売事業の事業環境悪化を踏まえ、通期業績見通しの見直しを行い、売上高及び各利益を下方修正することといたしました。

③ 配当予想について

配当予想につきましては、当初予想（1株当たり32円）から変更ありません。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づいて作成されたものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上